

平成30年12月21日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎  
(TEL. 052-446-6100)

### 胃食道逆流症治療薬tegoprazanのベトナムにおけるサブライセンス契約締結 並びに一時金受領のお知らせ

2018年12月20日、当社がCJヘルスケア株式会社（本社：韓国ソウル市、共同代表取締役：Seok-Hee Kang, Sang-Hyun Yoon、以下「CJ社」）へ導出したtegoprazan(RQ-0000004/CJ-12420/韓国販売名（韓国登録商標）：K-CAB、以下「tegoprazan」）につきまして、CJ社がVimedimex Medi-Pharma JSC（本社：ベトナムホーチミン市、以下「Vimedimex社」）との間でサブライセンス契約を締結したとの通知を受けましたので、以下のとおりお知らせいたします。これにより、当社は一時金を受領することが確定しました。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー（Potassium-Competitive Acid Blocker：P-CAB）と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかにかつ持続的に胃酸分泌を抑制することから、PPIに代わる新しい酸関連疾患治療薬となることが期待されております。

当社はCJ社に対し、tegoprazanを含むP-CABについて、2010年9月に東アジア地域を、2014年11月には東南アジア地域を対象とした開発・販売及び製造の再実施許諾権（サブライセンス権）付き独占的ライセンス契約を締結しました。CJ社によるtegoprazanの臨床試験は順調に進捗し、2018年7月に韓国においてtegoprazanの製造販売承認を取得しており、近々上市される見込みです。また、中国においてもtegoprazanの大規模臨床試験が進められております。

この度、CJ社とVimedimex社との間で、tegoprazanのベトナムにおけるサブライセンス契約が締結されました。CJ社によると、Vimedimex社はベトナムの医薬品流通のトップ企業であり、PPI市場でNO.1のシェアを獲得しております。また、CJ社は、ベトナムにおけるtegoprazanの販売開始時期を2021年と予想しております。

本件により当社はサブライセンス権に基づく一時金の受領が確定し、平成30年12月期第4四半期会計期間の事業収益に計上する予定です。なお、金額につきましては非開示とさせていただきます。

当社は今後も引き続き、CJ社との連携をより強固にし、今後のサブライセンス契約支援並びに開発支援を継続して実施し、プロジェクトの進捗に伴うマイルストーン収益及び販売後のロイヤルティ収益の獲得を目指します。また、当社は、これまで得られた知見をもとに、tegoprazanの日米欧を対象としたライセンス活動を展開し、tegoprazanによる胃食道逆流症治療の選択肢を広げることで、患者さまのQOLの向上に

一層貢献できるよう努めてまいります。

なお、本件に伴う当社の平成30年12月期（平成30年1月1日～平成30年12月31日）通期連結業績予想につきましては、現在精査中のため、確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上

<ご参考>

【tegoprazanの臨床試験について】

当社が米国及び日本で実施したtegoprazanの第I相臨床試験において、P-CABの特徴である初回投与からの速やかで強力な胃酸分泌抑制、食事による胃酸分泌刺激に拠らない薬効発現、就寝前投与による夜間の胃酸分泌抑制など、本剤の優れた薬力学的性質を確認しております。

2018年7月、CJ社は、韓国においてtegoprazanの製造販売承認を取得しました。韓国での適応症は、非びらん性胃食道逆流症（Non-Erosive Reflux Disease：NERD）も含めた胃食道逆流症（Gastro-Esophageal Reflux Disease：GERD）治療薬であり、特にNERDの適応症取得はP-CABとしては世界初となります。現在、tegoprazanの既存薬との差別化及び価値最大化を目指し、胃潰瘍に対する効果や、ヘリコバクター・ピロリ除菌の補助等、追加の臨床試験を実施中です。